

記者発表資料

豚流行性下痢（PED）の状況について

去る4月5日に県内で発生した豚流行性下痢（PED）の状況については、発生農場において、これまでに797頭が発症（うち哺乳豚53頭が死亡）しましたが、生存している豚は全て治癒しましたのでお知らせします。

これによって、当該発生農場の飼養する豚については、移動自粛の必要性はなくなりました。

また、県内の他の全ての農場において、飼養豚に異状は認められておりません。

なお、県では今後とも本病の発生防止対策に努めるとともに、監視体制を継続します。

※本病は豚等の病気であり、人に感染することはありません。豚肉は安心して食べることができます。

平成26年4月23日
農業安全課長 紺野欽一
内線 4700
外線 076-225-1625